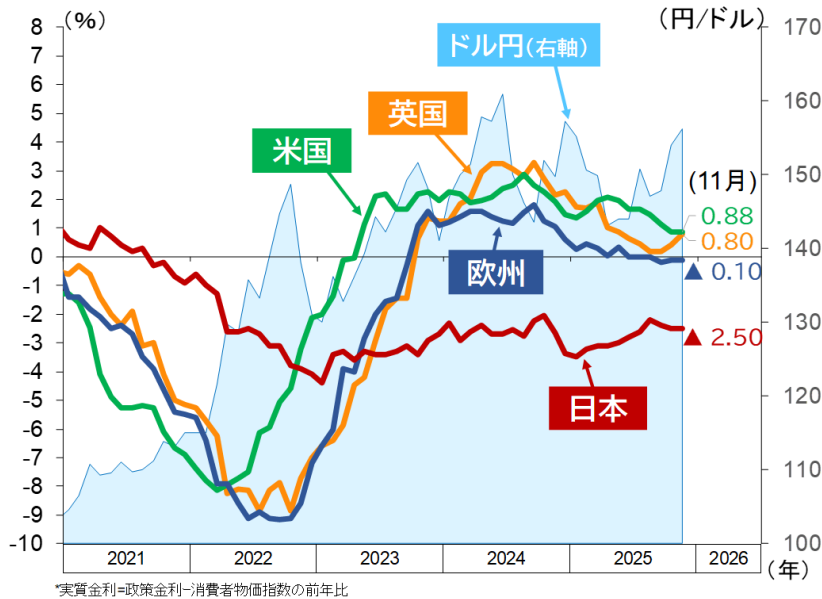


日銀は声明文で、今後の金融政策について、“現在の実質金利がきわめて低い水準にあることを踏まえ、引き続き政策金利を引き上げる”との文言を維持し、複数回の利上げを想定していることを示唆しました

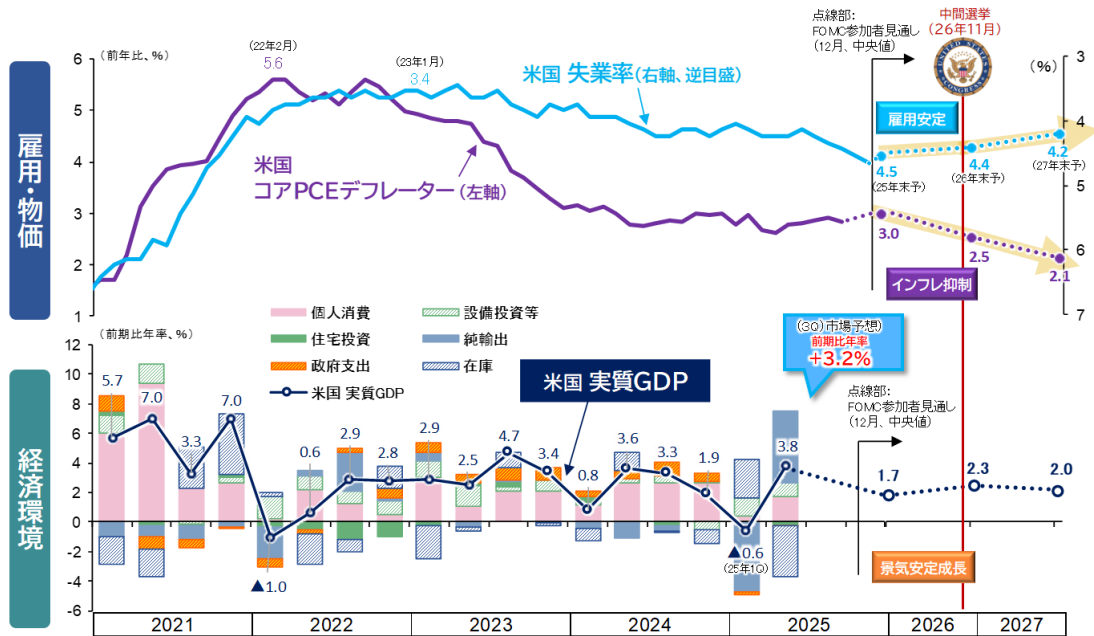
実質政策金利*とドル円相場



*実質金利=政策金利-消費者物価指数の前年比

【出所】ブルームバーグ等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

米国7-9月期GDPが23日に発表されます。前期比年率+3.2%と2四半期連続で高い伸びになることが予想されています。資産効果等による個人消費の堅調さとAI関連の設備投資の伸びが成長に寄与する見通しです



【出所】FRB、ブルームバーグ、Haver Analytics等の公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

次回は 2026年1月19日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡する「目論見書補完書面」を必ずご確認くださいのうえご自身でご判断ください。